

# シニアの就労状況等に関するアンケート調査

委託元:豊橋市 調査実施:(公社)東三河地域研究センター

## 1. 業務の目的

豊橋市では、高齢者を取り巻く広範かつ多岐にわたる課題に対応するために、関係機関等との連携、協力により、高齢者の社会参加を促すための生涯現役促進事業を実施することとしている。

その生涯現役促進事業において実施すべき内容を検討する材料とするため、地域住民や企業等を対象としたニーズ調査を本業務にて実施する。

## 2. 業務の実施

(1)調査地域:豊橋市全域

(2)調査対象:

- ・市民:市内在住の55歳以上の男女3,403人
- ・企業:市内455事業所
- ・介護事業所等:市内142事業所

(3)調査方法:設問紙を郵送配布、郵送回答

(4)調査期間:令和2年10月5日～10月28日

(5)調査対象・標本数・回収率等(下表)

調査対象	配布数	回収数	回収率
①市民	3,403人	1,922人	56%
②企業	455所	233所	51%
③介護事業所等	142所	103所	73%

## 3. 調査結果の概要

(1)企業、介護事業所等アンケート

- 現在人手不足の事業所は、企業で4割(非常に不足3%)、介護で6割(非常に不足1割)。
- 現在65歳以上の方が働いている事業所は、企業で9割、介護で8割。そのうち、65歳以上の人を新規採用している事業所は企業で4割、介護で6割。
- 今後65歳以上の人を新規採用する意向のある事業所は、企業で3割、介護で6割。
  - ・採用課題は、健康面での配慮(企業7割、介護7割)、高齢者に適した仕事の確保(企業6割、介護6割)、勤務日数、勤務時間の調整(企業5割、介護6割))。
  - ・希望支援は、マッチング支援(企業4割、介護5割)。
  - ・職場体験の受入れ意向は、企業6割、介護9割。

(2)市民アンケート

- 現在働いている人は全体の51%。そのうち、パート4割、正社員3割、自営業2割。働いている理由は「経済的理由」が8割。
- 今後働きたい人は全体の51%(現在働いている人45%、働いていない人6%)。定年前と同じ仕事を6割が希望し、パートを5割希望。希望年齢は70歳までが4割、75歳までが6割。働きたい理由は「経済的理由」が7割、仕事を選ぶときに重視する点は「体力的・精神的にも無理なく働ける」が8割、必要な支援は「シニアの希望に合う仕事の創出」が4割。
- 今後働くつもりがない人は全体の47%(現在働いている人5%、働いていない人42%)。働くつもりがない理由は、「健康上の理由」が4割、「趣味やボランティア活動の充実」3割、「働かなくても生活できる」が3割。必要な支援は、「特になし」が4割、「シニアの希望に合う仕事の創出」が2割。